

スタディサプリ講演会(1年生対象)における校長挨拶(要旨) R3.6.24

中学生の皆さんが本校の学校説明会に来てくれた時のアンケートで「本校に入学したら何をしたいですか?」と聞きました。

部活動と答えている人も多いのですが、

一番多かったのは

これまでの勉強の学び直しがしたい、

学び直しをして、大学や専門学校などに行きたいということでした。

英語は中学校の最初からよくわかっていない、

数学は小学校の高学年から自信がない

というように科目ごとに違ったり、

英語の受動態がわからないとか

数学の通分が苦手というように

学び直しの対象は人によって違います。

たとえば英語では

中学校に入ったときに、

すでに塾などで勉強していて

基本的なことがもう分かっている人もいる中で

abcもはじめて書くという人も多いと思います。

そのような状況の中で流れに乗れなかった

という人も多いと思います。

学びもれの穴を埋めるのには

まず勉強して理解すること

そして、理解したことを何度も練習したり

たくさん問題を解いたり

理解したことを使うことが必要です。

根気よく時間をかける
ということが必要です。

勉強をしないで勉強ができる人はいません。
英語のルールを学ばないで
英語を読んだり、話したりできる人はいません。
とにかく時間をかけましょう。

スタディサプリの振り返りテストでは
自分が理解できていないところがあぶりだされ
まさに学び漏れの穴が示されています。
一つ一つ穴を埋め、つぶしていきましょう。

本校の習熟度別授業などで
嫌いだった科目、苦手だった教科も
嫌いでなくなった、できるようになったという声をよく聞きます。
授業に加えて積極的に使ってほしいのが、
スタディサプリです。

スタディサプリの良さを確認しましょう。
例えば、学び直しをしたいと思っても
自分で、教科書や参考書を読みながら時間をかけて勉強していくのは
難しいものがあります。
その点、スタディサプリは
画像で講師の先生が工夫して教えてくれます。

講座は短めに作られているので
放課後のスキマ時間を使って勉強できます。
わからないところで止めたり
何度も見たりということもできます。

例えば、先生や友達などに教えてもらうときに
自分のペースで何度も教えてもらうのは難しいと思います。
スタディサプリを使えば、自分のペースで徹底的に学び直しができるのです。

ただ、苦手なこと、不得意なことは
一度聞いただけ、一度見ただけでは
理解できないし、身につかないものです。

しかし、苦手なことでも
何度も何度も努力して身に付けたことは
自分のものになって、忘れないものです。

レベルについては動画が約1万5千本あり、
小学生レベルの学び直しから難関大学受験レベルまで対応しており、
英検・看護医療系・公務員・簿記などの対策講座もあります。
まだまだ見えていない膨大な番組があるのです。

とにかくあきらめずに学習を続けていけば
理解できるようになり、自分の学びもれの穴を埋められます。

昨年度は年間の番組視聴時間の長かった人を表彰しました。
今年も考えているので
まずは、わからないところがあっても努力と根気で頑張っ粘ってください。

頑張れば勉強における逆転満塁ホームランがあると私は思います。
スタディサプリを使って熱心に勉強したから
大学に合格した人もいます。

いわゆる進学校でも利用している学校が多いです。
負けずに、まずは時間をかけましょう。

富士見高校において
中学校まではよくわからなかった教科が
高校の習熟度別授業で
先生が回ってきたときなどに積極的に質問してわかるようになり
さらにスタディサプリを繰り返し見て得意科目になって
大学や公務員試験に合格できたと言えるようになりましょう。

本校の図書館も進路関係の資料を用意して
司書の先生がサポートしてくれますのでぜひ利用しましょう。

なお、スタディサプリは本校向けに
使いやすいようにしていただいている点も多いです。
今回の講演会なども本校向けに行っていただきます
ぜひこの後お話しいただいた内容を活かしてください。

卒業のときに
富士見高校で一生懸命勉強し
放課後はスタディサプリで学んで
大学に合格した、
就職試験に受かったと
胸を張れるよう頑張ってください。

一層の奮闘を期待します。